

FCC Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.

**Trademarks**

Trademarks are the rights of their respective owners.



目次

ご使用にあたっての注意

注意事項.....	2
-----------	---

はじめに

機能.....	3
パッケージ内容.....	4
製品の概要.....	5

インストール

インストールを始める.....	7
プロジェクション表示のオン/オフ切り替え.....	8
プロジェクトされたイメージの調整.....	10

ユーザーコントロール

パネルコントロールとリモートコントロール.....	11
オンスクリーンディスプレイメニュー.....	13

付録

トラブルシューティング.....	21
ランプの交換.....	24
仕様.....	25
互換性モード.....	26

ご使用にあたっての注意

- ⚠ 警告 - レンズを覗かないでください。明るい光が目をつける恐れがあります。
- ⚠ 警告 - 火事や感電の恐れがありますので、当製品を雨や湿気のある場所に置かないでください。
- ⚠ 警告 - 感電の恐れがありますので、当装置を分解しないでください。
- ⚠ 警告 - ランプを交換する際には、機器の熱が引くのを待ち、手順に沿って行ってください。
- ⚠ 警告 - 当製品はランプの寿命を検出することができます。警告メッセージが表示されたら、必ずランプを交換してください。
- ⚠ 警告 - 新しいランプに交換したら、OSDメニューでランプの寿命をリセットしてください。
- ⚠ 警告 - 機器の電源を切る前に、冷却ファンを数分間付けたままにしておいてください。
- ⚠ 警告 - プロジェクタの電源を必ず先に入れ、プロジェクタをコンピュータに接続して下さい。
- ⚠ 警告 - ランプの寿命が近づくと、焼き切れたり破裂音をさせたりすることがあります。このような場合、そのランプはもう使用できませんので、交換してください。ランプモジュールの交換は、の「[ランプの交換](#)」の手順に従って作業してください。

注意事項

当製品をより長くお使いいただくために、当ユーザーマニュアルに記載された警告、注意事項、及びメンテナンスをよくお読みください。

実行しよう：

- 清掃前に機器の電源を切ってください。
- ディスプレイを掃除する際には、湿った柔らかい布をご使用ください。
- 長期間使用しない場合は、コンセントから電気プラグを取り外してください。

禁止事項：

- 通気のための穴やスロットをふさがないでください。
- 清掃時に研磨剤、ワックス、溶剤などは使用しないでください。
- 以下のような場所ではご使用にならないでください：
 - 温度が極めて高い、または低い場所や、湿気の多い環境。
 - チリやホコリの多い環境。
 - 強い磁場を発する機器の近く。
 - 直射日光の当たる場所。



はじめに

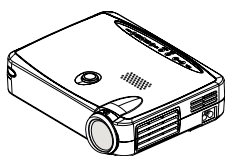
機能

当製品はSVGAシングルチップ 0.7" DLP™プロジェクターです。以下のような機能が搭載されています。

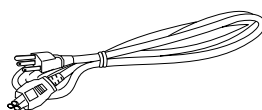
- トゥルーSVGA、800 x 600 割り当て可能ピクセル
- 3.3 lbs. (1.5 kgs) のコンパクトデザイン
- シングルチップ DLP™ 技術
- XGA圧縮とSVGA/VGA、リサイズ
- 130ワットのユーザーによる交換可能 P-VIPランプ
- Mac/NEC PC-98/FM Townsと互換性あり
- NTSC/NTSC4.43/PAL/PAL-M/PAL-N/SECAM/HDTV(720P, 480i/P)と互換性あり
- 完全機能のリモートコントロール
- HD テレビビデオの互換性
- ユーザーフレンドリーな多言語オンスクリーンディスプレイメニュー
- 最新の電気キーストーン修正
- バックライトを備えたユーザフレンドリー・キーボードコントロール
- 贅沢な携帯用ケース

パッケージ内容

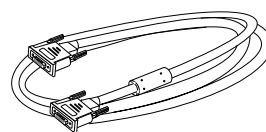
当プロジェクションディスプレイには以下のアイテムが含まれています。すべてのアイテムが揃っているかどうか確認し、不足のある場合はすぐにお買い上げ店へご連絡ください。



プロジェクター



電気コード



VGA 信号ケーブル



S-Videoケーブル



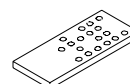
オーディオケーブル

コンポジットビデオ
ケーブル

D-サブケーブルへのRCA



携帯用ケース



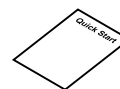
リモートコントロール



バッテリーx2



ユーザーガイド



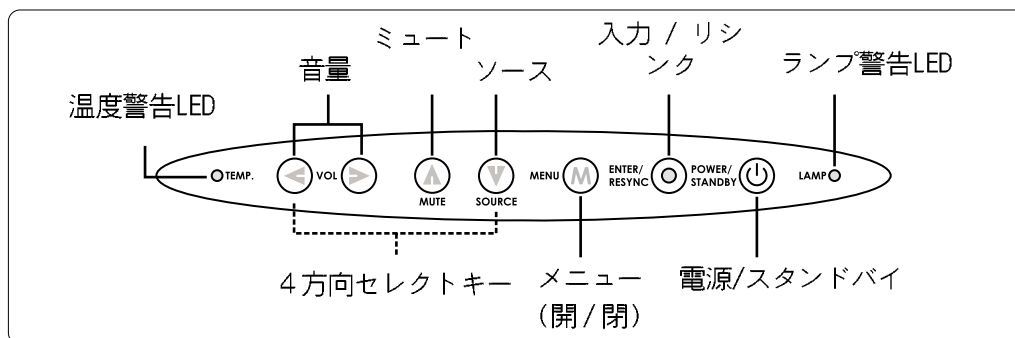
クィック・スタート



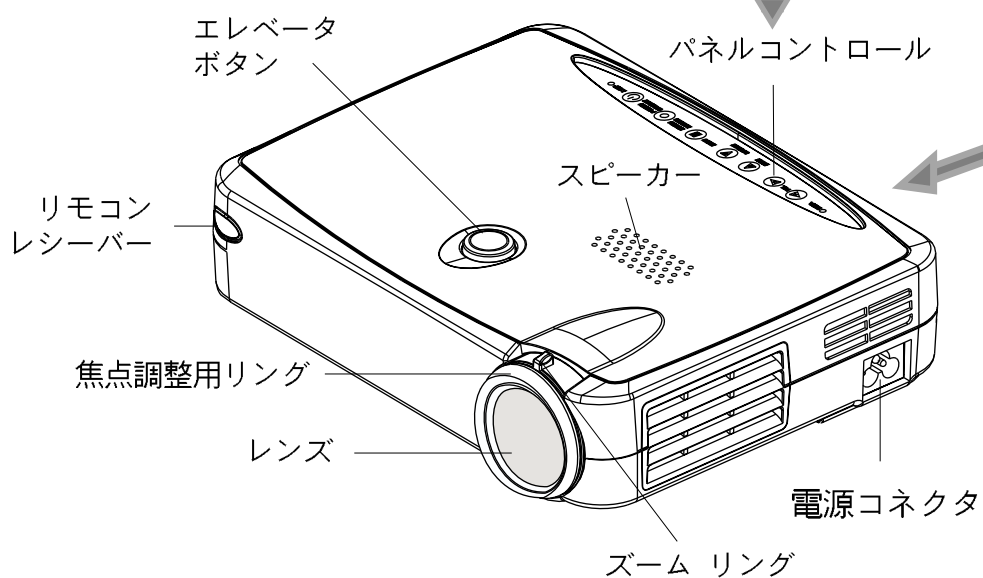
保証書

製品の概要

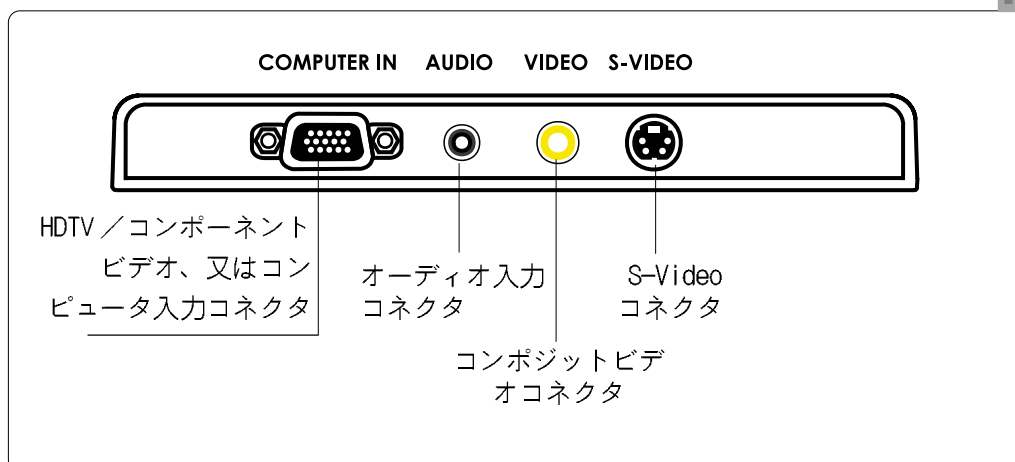
パネルコントロール



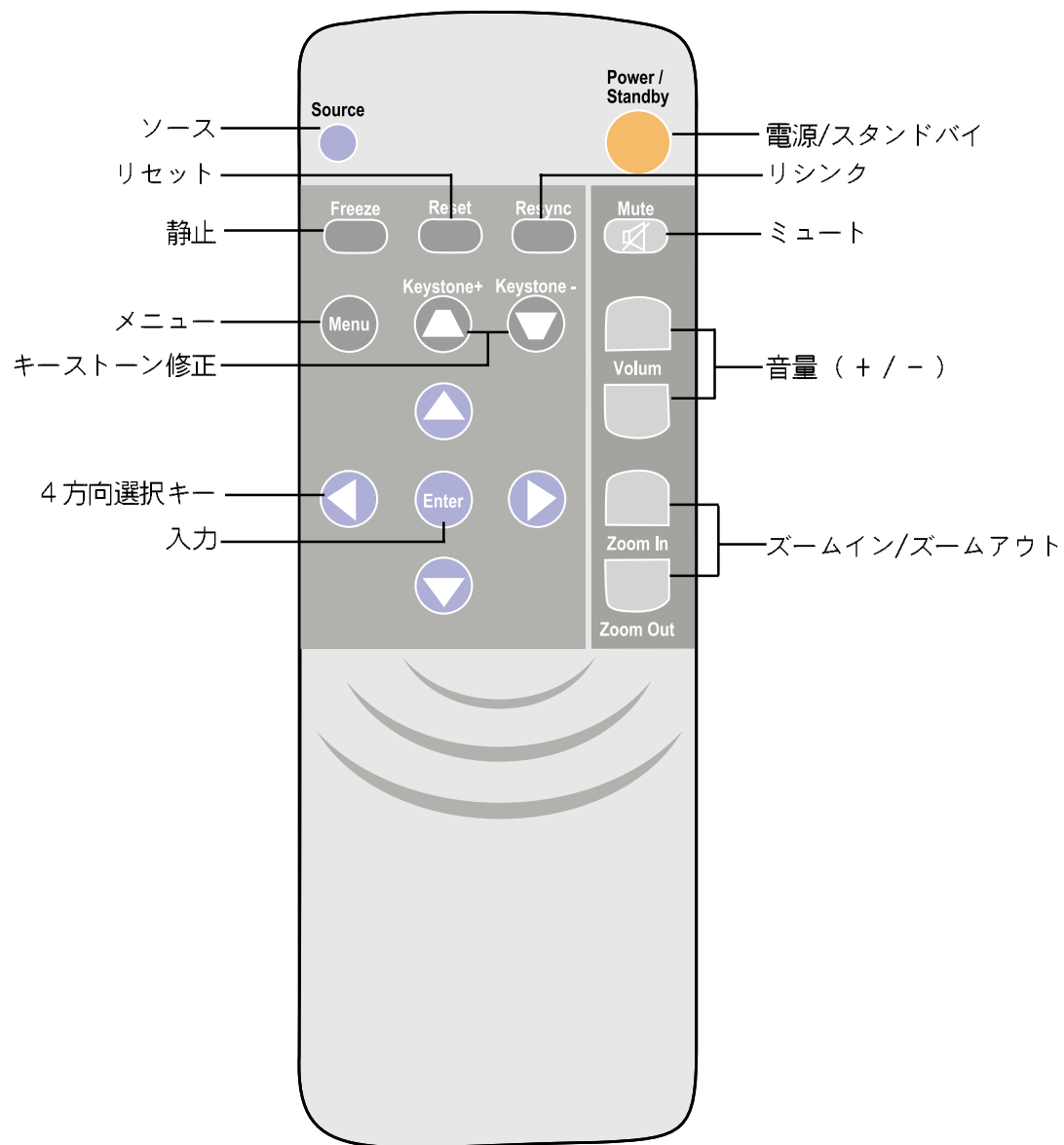
メインユニット



接続ポート



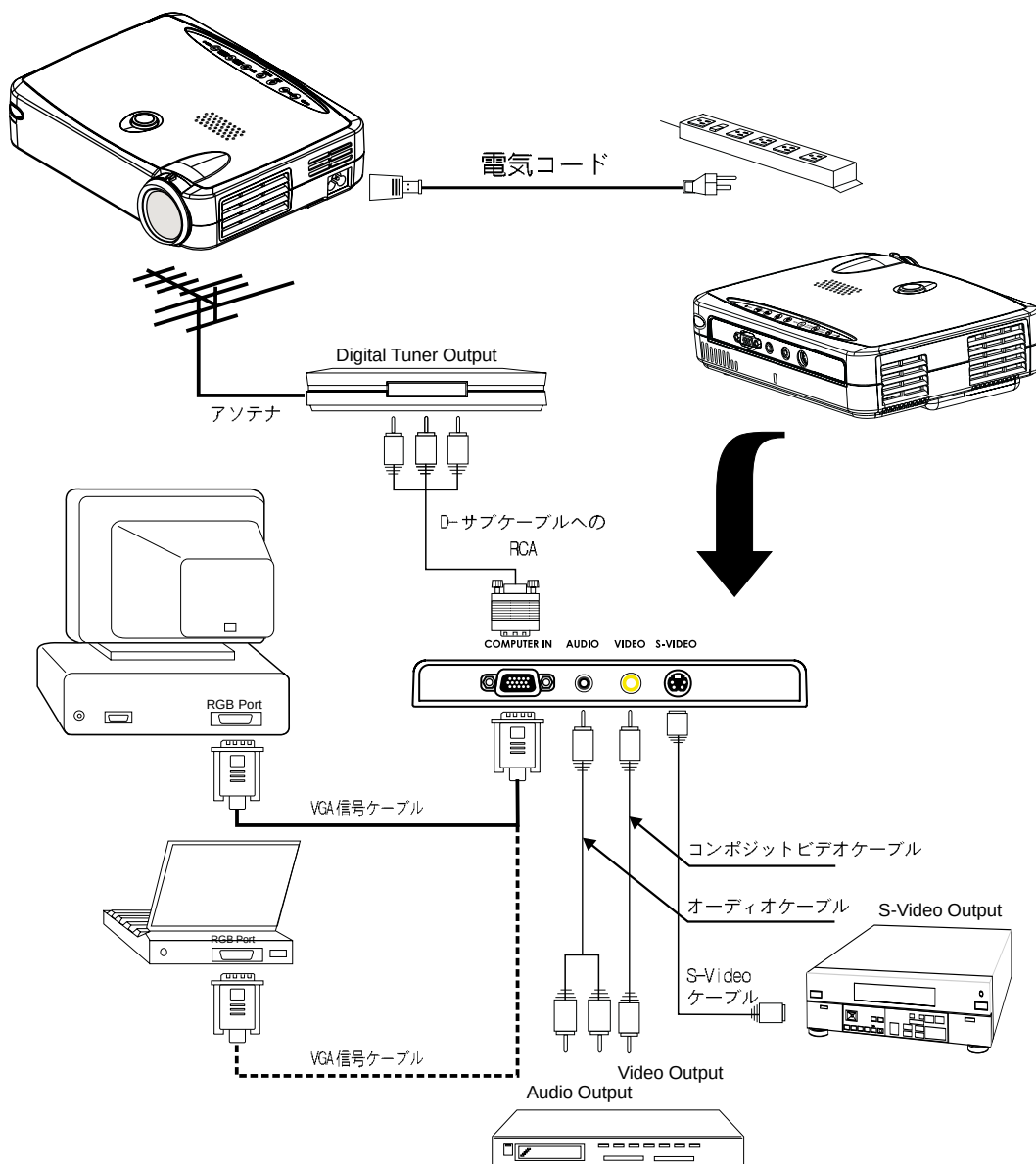
リモートコントロール





インストール

インストールを始める



- ❖ コンピュータとプロジェクターを正しく作動させるには、グラフィックカードのディスプレイモードの解像度を 800 X 600 またはこれ以下に設定してください。また、ディスプレイモードのタイミングがプロジェクションディスプレイと対応しているかどうか確かめてください。26ページの互換性モードに関する項をご覧ください。

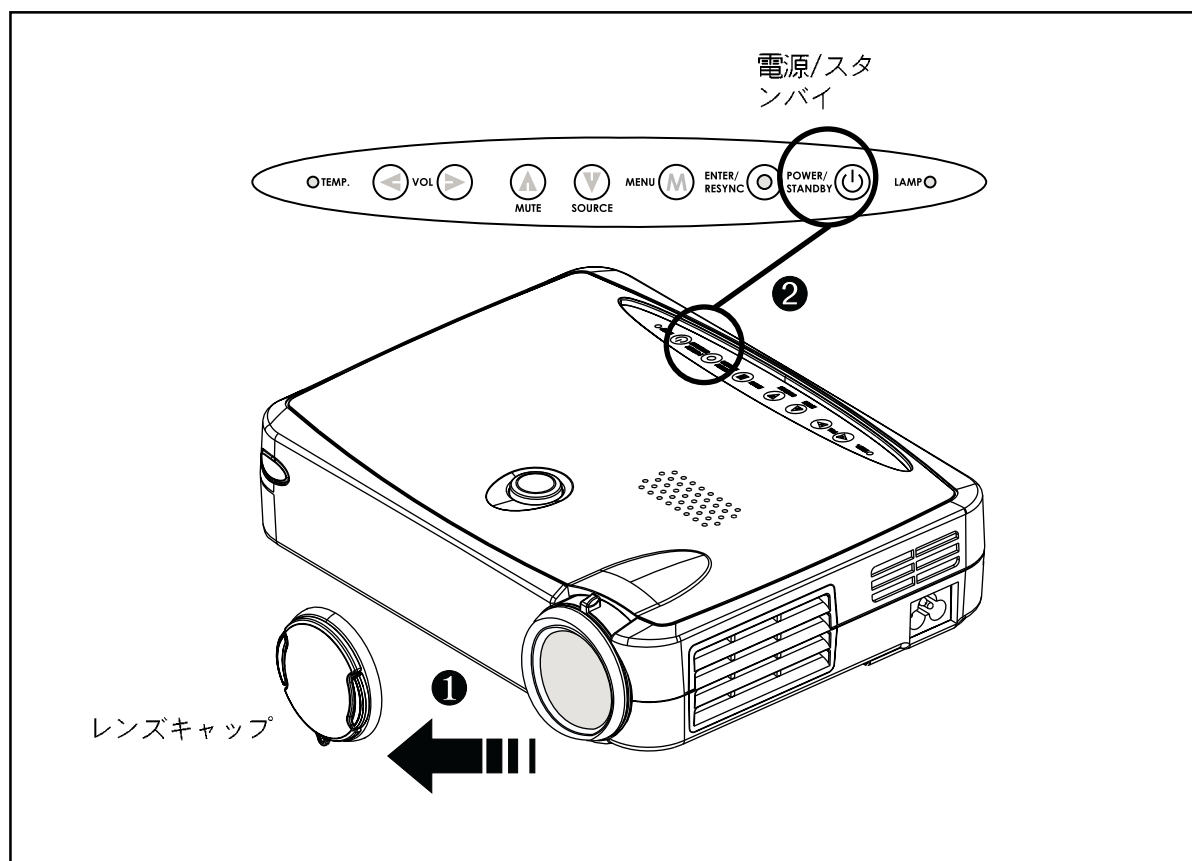


プロジェクション表示のオン/オフ切り替え

◆ プロジェクション表示をオンにする

1. レンズキャップを取り外してください。❶
2. 電気コードとシグナルケーブルがしっかり接続されているかどうか確認してください。
3. 「電源/スタンバイ」インジケータが点滅します。プロジェクタをスタートするため、再び「電源/スタンバイ」ボタンを押してください。❷
スタートアップの画面が20秒間表示され、電源/スタンバイインジケータが琥珀色に点灯します。
4. ソース（コンピュータ、ノートブック、プレーヤー等）の電源を入れてください。プロジェクターが自動的にソースを検出します。

- ❖ 画面に何も表示されない場合は、シグナルケーブルがしっかりと接続されているかどうか確かめてください。
- ❖ 複数のソースを同時に接続している場合は、リモコンかパネルコントロールのソースボタンで切り替えてください。
- ❖ 先ずプロジェクター・ディスプレイをオンにし、次ぎにコンピュータをオンにしてください。





◆ プロジェクト表示の電源を切る

1. 電源/スタンバイボタンを押して、プロジェクターランプの電源を切ってください。
 2. 電源/スタンバイボタンを押すと、画面には「ランプを消しますか？」というメッセージが表示されます。再度電源/スタンバイボタンを押すと、電源が切れます。ボタンを押さない場合は、5秒後に同じメッセージが表示されます。
 3. 「電源/スタンバイ」のLED指示灯が30秒間オレンジ色に点滅します。
 4. 電源コードをコンセントとプロジェクターから外してください。
- ❖ ランプインジケータがオレンジ色く点灯したら、ランプモジュールをすぐに取り替えてください。
- ❖ 温度インジケータがオレンジ色く点灯したら、ディスプレイがオーバーヒートしていることを表します。ディスプレイは自動的にシャットダウンします。
通常、ディスプレイはプレゼンテーションを行う際に再度オンにすることができませんが、問題が続く場合は、お買い上げ店またはサービスセンターまでお問い合わせください。
- ❖ ビデオソースの入力有無に関わらず、このキーを押すと「Power off the lamp ?」記号が画面に現れます。どれか1つファンクション・キーを押すと、シャットダウン・メッセージをクリアできます。又はファンクション・キーのどれも押さずに、このメッセージを無視すると、メッセージは5秒後に消え、前のステータスに戻ります。

プロジェクトされたイメージの調整

◆ プロジェクターの高さを調整する

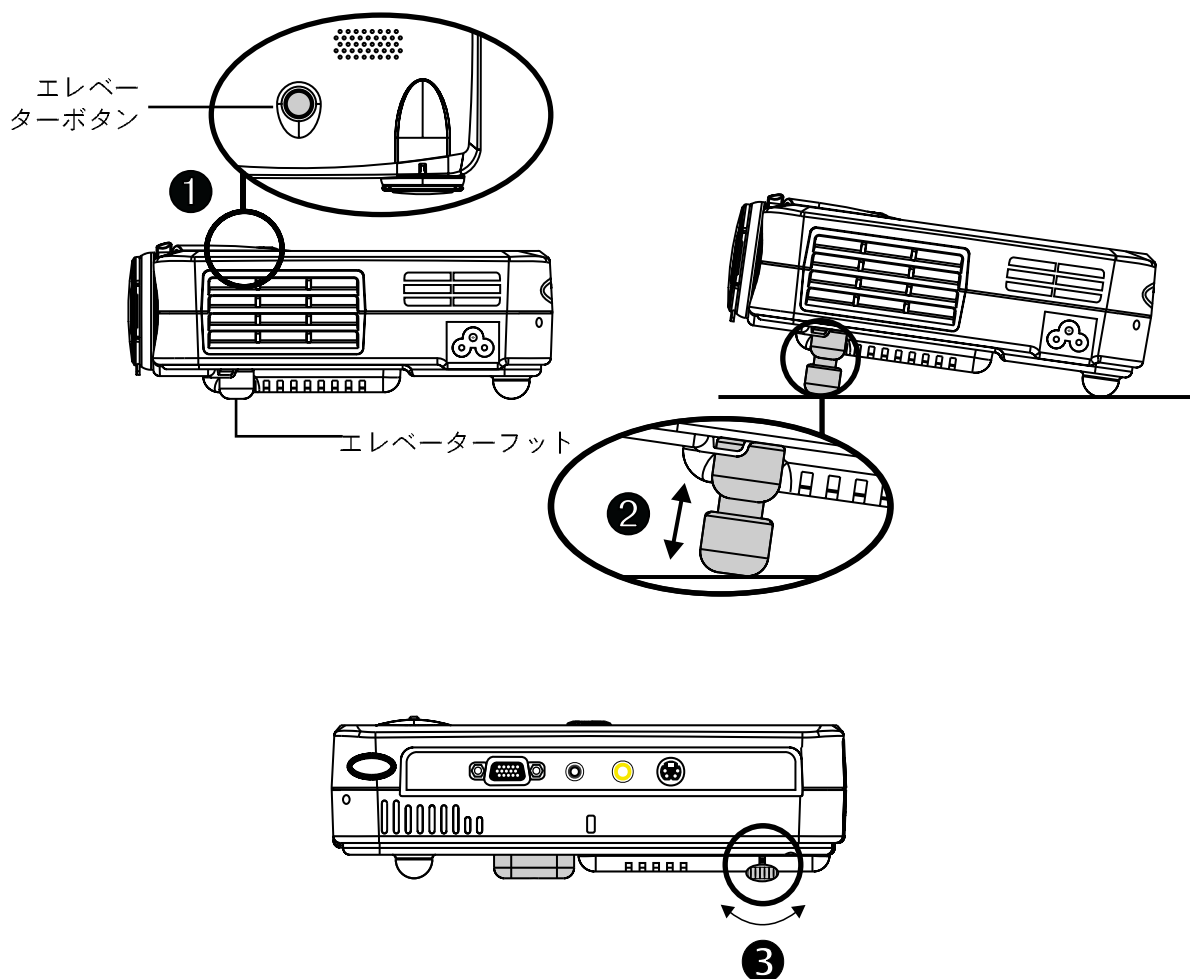
プロジェクターには高さを調整するためのエレベーターが装備されています。

プロジェクターを高くする：

1. エレベーターボタンを押したままにしてください ❶。
2. プロジェクターを任意の高さまで上げ ❷、ボタンを放してエレベーターフットを固定してください。
3. 微細高調整には ❸ を使用してください。

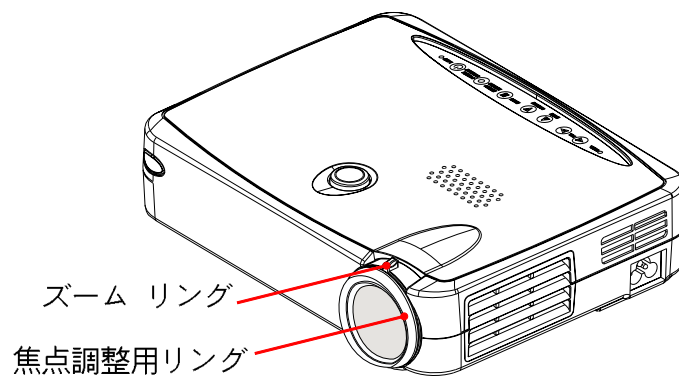
プロジェクターを低くする：

1. エレベーターボタンを押したままにしてください。
2. プロジェクターを下げ、ボタンを放してエレベーターフットを固定してください。
3. 微細高調整には ❸ を使用してください。

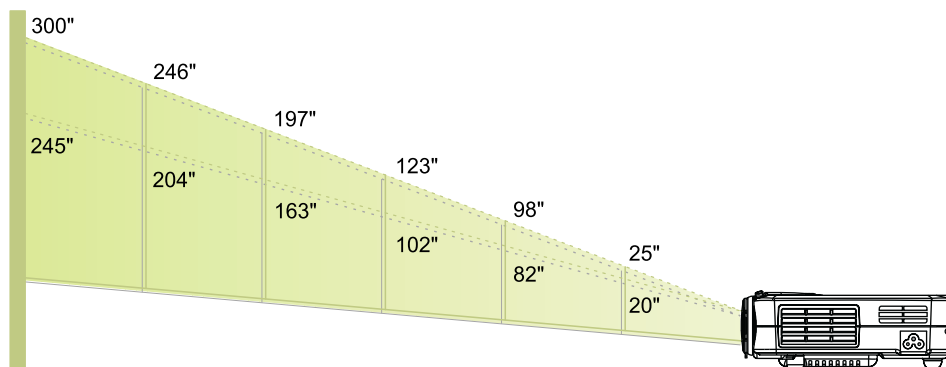


◆ プロジェクターのフォーカスを調整する

イメージをフォーカスするには、イメージがはっきりするまでフォーカスリングを回転させてください。プロジェクターは3.3～39.4フィート（1～12メートル）の範囲内でフォーカスさせることができます。



◆ イメージサイズを調整する



スクリーン 対角線	Max.	25"	98"	123"	197"	246"	300"
	Min.	20"	82"	102"	163"	204"	245"
画面サイズ	Max.(WxH)	20.0" x 15.0"	78.4" x 58.8"	98.4" x 73.8"	157.6" x 118.2"	196.8" x 147.6"	240.0" x 180.0"
	Min.(WxH)	16.0" x 12.0"	65.6" x 49.2"	81.6" x 61.2"	130.4" x 97.8"	163.2" x 122.4"	196.0" x 147.0"
投射距離		3.3'	13.1'	16.4'	26.2'	32.8'	39.4'

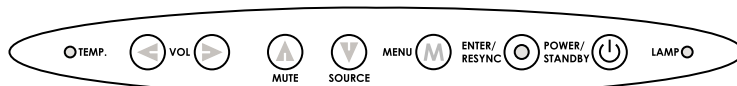
*このグラフは参照のためにのみ提供されています。

ユーゼコントロール

パネルコントロールとリモートコントロール

リモートコントロールとパネルコントロールを使って操作を行うことができます。

パネルコントロール



リモートコントロール



電源/スタンバイ

- ▶ 「プロジェクション・ディスプレイをパワーオン/オフ」(P8～9)をご参照下さい。

ソース

- ▶ 映像ソースとRGB, Digital RGB, S-Video, Composite ーソースのどちらかを選択するには“ソース”を押してください。

リセット

- ▶ “リセット” ボタンを押すと、OSDメニューに”すべてをリセットしますか？はい/いいえ”というメッセージが表示されます。
“はい”を選択するか、または”いいえ”を選択してキャンセルしてください。この機能は、ユーザー設定の可能なすべての数値を工場出荷時の初期値に戻します。



リシンク

リモートコントロール

- ▶ プロジェクターを入力ソースに自動的にシンクロさせます。

パネルコントロール

- ▶ OSDが表示されていない状態でこのボタンを押す時ワイクィット・スタート、ソースを入力する為、プロジェクタは自動的に同期化されます。

4 方向選択キー

- ▶   または   を使って選択してください。

メニュー

- ▶ “Menu”を押すと、オンスクリーンディスプレイ（OSD）メニューを開き、  キーはメインメニューの選択として使用して下さい。OSDを終了するには、再び「メニュー」ボタンを押して下さい。プロジェクターは自動的に変更を保存します。

静止

- ▶ 画面のイメージを静止させます。

ミュート

- ▶ 音声ミュートに使用します。

音量

- ▶ 音量を上げるにはこのボタンを押してください。 
- ▶ 音量を下げるにはこのボタンを押してください。 

キーストーン +/-

- ▶ プロジェクターの傾きによって起こるゆがみを調整します。（±16 degrees）

ズームイン（コンピュータモードのみ）

- ▶ イメージを最大32倍まで拡大します。

ズームアウト（コンピュータモードのみ）

- ▶ イメージをズームアウトします。

入力

リモートコントロール

- ▶ “Enter”を押して選択を確認します。

パネルコントロール

- ▶ OSDが表示されてはある状態でこのボタンを押す時ワイクィット・スタート、選択項目を確認して下さい。

- ▶ プロジェクターには多言語のオンスクリーンディスプレイ（OSD）メニューが搭載されており、様々な設定を簡単に変更したり、イメージを調整することができます。OSDはコンピュータソースでは、コンピュータOSD、ビデオソースではビデオOSDとなります。プロジェクターは自動的にソースを検出します。
- ▶ OSDメニューを表示するには、リモコンかパネルコントロールのメニューボタンを押してください。
- ▶ OSDが表示されている際、◀ ▶ キーはメインメニューの選択として使用して下さい。
例えば、イメージ-1→イメージ-11→オーディ→言語
→プロジェクション設定→[イメージ-1...

特定のページにおいて選択する際は、確認又は必要なサブメニュー機能入力の為、“Enter” キーを押して下さい。

- ▶ 指定項目を選択する際は、▲ ▼ キーを押し、必要な項目を選択、又
◀ ▶ パラメータを調整して下さい。指定項目を選択すると、タイトルの色は琥珀色から青色に変わります。
例えば、明るさ→コントラスト→色温度→ズーム→キーストーン
→明るさ...
- ▶ サブメニューの項目において、パラメータ又は必要な機能を調整する為に
◀ ▶ キーを使用する際は、全て/部分の項目が修正された後、“Enter” キーを押し、メインメニューの全機能を確認します。“Enter” キーを押すと、画面は直ちにメインメニューに戻ります。現在、◀ ▶ キーのみが使用可能にされています。
- ▶ OSDを終了するには、再び「メニュー」ボタンを押して下さい。



イメージ-I (コンピュータモード)

▶ 明るさ

イメージの明るさを調整します。

- ◀ のキーを押すとイメージが暗くなります。
- ▶ のキーを押すとイメージが明るくなります。

▶ コントラスト

コントラストは、画像の明るい部分と暗い部分の差異を調整します。コントラストを調整すると、画像の白黒要素が減増します。

- ◀ のキーを押すとコントラスト値が減少します。
- ▶ のキーを押すとコントラスト値が増加します。

▶ 色温度

カラー温度を調整します。範囲は6500Kから9000Kです。初期値は7750Kです。温度が高いと画面は寒く、温度が高いと画面は温かく見えます。

▶ ズーム

- ▶ のキーを押すとイメージを最大32倍まで拡大します。
- ◀ のキーを押すとイメージをズームアウトします。

▶ キーストーン修正

プロジェクターの傾きによって起こるゆがみを調整します。(±16 degrees)



イメージ-I (ビデオモード)

▶ 明るさ

イメージの明るさを調整します。

- ◀ のキーを押すとイメージが暗くなります。
- ▶ のキーを押すとイメージが明るくなります。

▶ コントラスト

コントラストは、画像の明るい部分と暗い部分の差異を調整します。コントラストを調整すると、画像の白黒要素が減増します。

- ◀ のキーを押すとコントラスト値が減少します。
- ▶ のキーを押すとコントラスト値が増加します。

▶ カラー

カラー設定では、ビデオイメージを白黒から彩度のあるフルカラーへ調整します。

- ◀ のキーを押すとイメージのカラー度が減少します。
- ▶ のキーを押すとイメージのカラー度が増加します。

▶ 鮮明度

画像の鮮明度の調節

- 鮮明度を下げるには、◀ キーを押して下さい。
- 鮮明度を上げるには、▶ キーを押して下さい。

▶ 色合い

色合いは、プロジェクトされたイメージの赤と緑のバランスを調整します。

- ◀ のキーを押すとイメージの緑色の要素が増加します。
- ▶ のキーを押すとイメージの赤色の要素が増加します。



イメージ-II (コンピュータモード)

▶ 周波数

ディスプレイデータの周波数とコンピュータのグラフィックカードの周波数を合わせるために、周波数値を調整します。垂直のちらつきがある場合は、この機能を使って修正してください。

▶ トラッキング

“トラッキング”を選択すると、ディスプレイのシグナルタイミングをグラフィックカードのタイミングとシンクロさせることができます。イメージが不安定だったり、ちらついたりする場合は、この機能を使って修正してください。

▶ 16:9 / 4:3

この機能は、ご利用になるDVDのアスペクト比のタイプに合わせてお選びいただけます。

▶ 水平位置

- ◀ のボタンを押して、イメージを左へ移動させます。
- ▶ のボタンを押して、イメージを右へ移動させます。

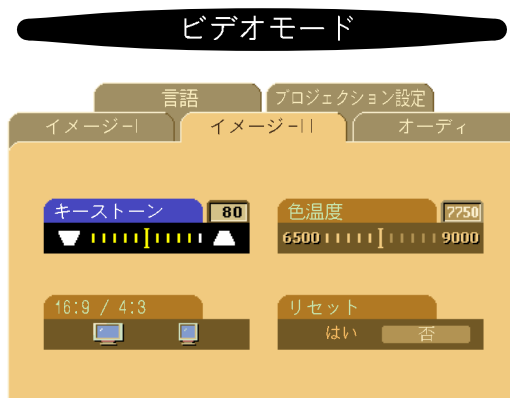
▶ 垂直位置

- ▶ のボタンを押して、イメージを上へ移動させます。
- ◀ のボタンを押して、イメージを下へ移動させます。

▶ リセット

“はい”を選択すると現在のモードのパラメータが工場出荷時の初期値に戻ります。

* イメージ-I、及びイメージ-II メインページ下全機能項目を含む項目をリセットして下さい。



イメージ-II (ビデオモード)

▶ キーストーン修正

プロジェクターの傾きによって起こるゆがみを調整します。(±16 degrees)

▶ 16:9 / 4:3

この機能は、ご利用になるDVDのアスペクト比のタイプに合わせてお選びいただけます。

▶ 色温度

カラー温度を調整します。範囲は6500Kから9000Kです。初期値は7750Kです。温度が高いと画面は寒く、温度が高いと画面は温かく見えます。

▶ リセット

“はい”を選択すると現在のモードのパラメータが工場出荷時の初期値に戻ります。

* イメージ-I、及びイメージ-IIメインページ下全機能項目を含む項目をリセットして下さい。



オーディオ

▶ 音量

- ◀ ボタンを押して、音量を下げます。
- ▶ ボタンを押して、音量を上げます。

▶ トレブル

トレブル設定はオーディオソースの高周波数をコントロールします。

- ◀ のボタンを押すと音量を下げます。
- ▶ のボタンを押すと音量を上げます。

▶ ベース

ベース設定は、オーディオソースの低周波数をコントロールします。

- ◀ のボタンでベース音を下げます。
- ▶ のボタンでベース音を上げます。

▶ ステレオ/モノ

- モノ  : モノサウンド効果。
- ステレオ  : ステレオサウンド効果。

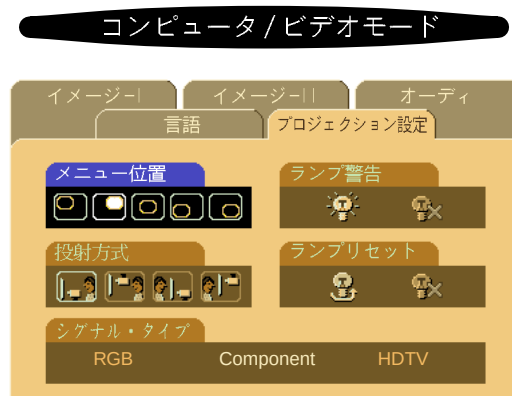
▶ ミュート

- 左のアイコンを選択すると、音量機能の無効になります。
- 右のアイコンを選択すると、音量機能の有効になります。

言語

▶ 言語

OSDは多言語で表示することができます。▲ または ▼ キーで選択してください。メニューがすぐに再表示されます。



プロジェクトン設定

▶ メニュー位置

メニューポジションを表示画面で選択して下さい。

▶ 投射方式

● 前面デスクトップ

向上出荷時の初期設定。

● 裏面デスクトップ

この機能を選択すると、プロジェクターはイメージを逆に表示することができるため、半透明画面を得ることができます。

● 前面天井

この機能を選択すると、プロジェクターはイメージの上下を逆にすることができるため、プロジェクターを天井に取り付けることができます。

● 裏面天井

この機能を選択すると、プロジェクターはイメージの裏表を逆に表示し、更に上下を逆にすることができます。天井に取り付けたプロジェクターで半透明を得ることができます。

▶ シグナル・タイプ

RGB, HDTV、COMPONENT・ビデオ・ソース間のシグナル・タイプを選択してください。

▶ ランプ警告

ランプ変更の警告メッセージが表示されたら、この機能を使って警告メッセージを表示したり、隠したりします。寿命が尽きる30時間前にメッセージが出ます。

▶ ランプリセット

ランプの変更が終了した時にのみランプ設定をリセットしてください。



付録

トラブルシューティング

プロジェクションの表示中にトラブルが発生した場合は、以下を参照してください。それでも問題が残る場合は、お買い上げ店、またはサービスセンターへお問い合わせください。

問題：画面に何も表示されない。

- ▶ すべてのケーブルと電気コードが、インストールの項で説明されているようにしっかりと接続されているかどうか確認してください。
- ▶ コネクタのピンが曲がったり、壊れていないかどうか確認してください。
- ▶ プロジェクションランプがしっかりとインストールされているかどうか確認してください。詳しくは、ランプ交換の項をご覧ください。
- ▶ レンズキャップは取り外しましたか？プロジェクターのスイッチはオンになっていますか？

問題：イメージが一部しか表示されない、スクロールしてしまう、正しく表示されないなど。

- ▶ リモートコントロールのシンクロボタンを押してください。
- ▶ PCをご使用の場合は：
コンピュータの解像度が 800 x 600 以上の場合は、以下の要領で解像度を修正してください。

Windows 3.xの場合：

1. Windowsのプログラムマネージャで、メイングループのWindowsセットアップのアイコンを選択してください。
2. 画面の解像度設定が 800 x 600 、またはこれ以下になるよう設定してください。

Windows 95の場合：

1. マイコンピュータのアイコンをクリックし、コントロールパネルフォルダを開いて、画面のアイコンをダブルクリックしてください。
2. 設定タブを選択してください。
3. デスクトップで、解像度設定を調整することができます。解像度設定が 800 x 600、またはこれ以下になるよう設定してください。

プロジェクションディスプレイがまだイメージ全体を表示しない場合は、モニターのディスプレイを変更しなければなりません。

以下を参照してください。

4. 前述の1～2に従ってください。次に、“アドバンスプロパティ” ボタンをクリックしてください。
 5. “モニタータブ” で“変更” ボタンをクリックしてください。
 6. “すべてのデバイスを表示” をクリックし、製造元のボックスで“標準モニタータイプ” を選択してください。次“モデル” のボックスで解像度モードを選択してください。
 7. 解像度設定が 800 x 600、またはこれ以下になるよう設定してください。
- ▶ ノートブックPCをご使用の場合：
 1. まず上述の手順に従い、コンピュータの解像度を調整してください。
 2. ノートブックPCのディスプレイを外部モニターのみ、またはCRTのみモードに設定してください。
 - ▶ 解像度を変更するのが困難な場合や、モニターがフリーズしてしまう場合は、すべての機器とプロジェクションディスプレイを再起動させてください。

問題：ノートブックまたはPowerBook コンピュータがプレゼンテーションを表示しない。

- ▶ ノートブックPCをご使用の場合：

ノートブックPCの中には、第二のディスプレイデバイスを使用している際には独自のコンピュータ画面を無効にしてしまうものがあります。こうした場合は、それぞれ異なった方法で画面を有効にしなければなりません。コンピュータのマニュアルをご覧ください。
- ▶ Apple PowerBookをご使用の場合：

コントロールパネルで、PowerBookディスプレイを開き、ビデオモニター“オン”を選択してください。

問題：イメージが不安定、またはちらつく。

- ▶ “トラッキング” を使って修正してください。
- ▶ モニターカラー設定をコンピュータから変更してください。

問題：イメージに縦のちらつき線がある。

- ▶ “周波数” を調整してください。
- ▶ グラフィックカードのディスプレイモードを設定しなおし、互換性を改善してください。

問題：イメージのフォーカスが合っていない。

- ▶ プロジェクターレンズのフォーカスリングを調整してください。
- ▶ プロジェクション画面がプロジェクターから1～12メートルの距離にあるかどうか確認してください。



問題：16:9 DVDの表示時に画面の一部切り出しがあります。

プロジェクター本体は自動的に16:9 DVDを検出し、4:3 デフォルトセッティングで全画面にデジタル化し、アスペクト比を調整します。

プロジェクションディスプレイにまだ画面の切り出しがある場合は、下記を参考にアスペクト比を調整する必要があります。

- ▶ 16:9 DVDをご覧になっている場合は、ご使用のDVDプレーヤー上で4:3 アスペクト比をお選びください。
- ▶ ご使用のDVDプレーヤー上で4:3 アスペクト比が選べない場合は、ご使用のディスプレイに合わせ、プロジェクターの4:3 オンスクリーンディスプレイ (OSD) 機能をお選びください。

問題：イメージが倒立しています。

- ▶ “メニュー”を開き、“プロジェクション設定”を選んで、投影を調整してください。

問題：ランプが焼き切れる、または小さな音がする。

- ▶ ランプの寿命が近づくと、焼き切れたり破裂音をさせたりすることがあります。このような場合、そのランプはもう使用できませんので、交換してください。ランプモジュールの交換は、の「ランプの交換」の手順に従って作業してください。

ランプの交換

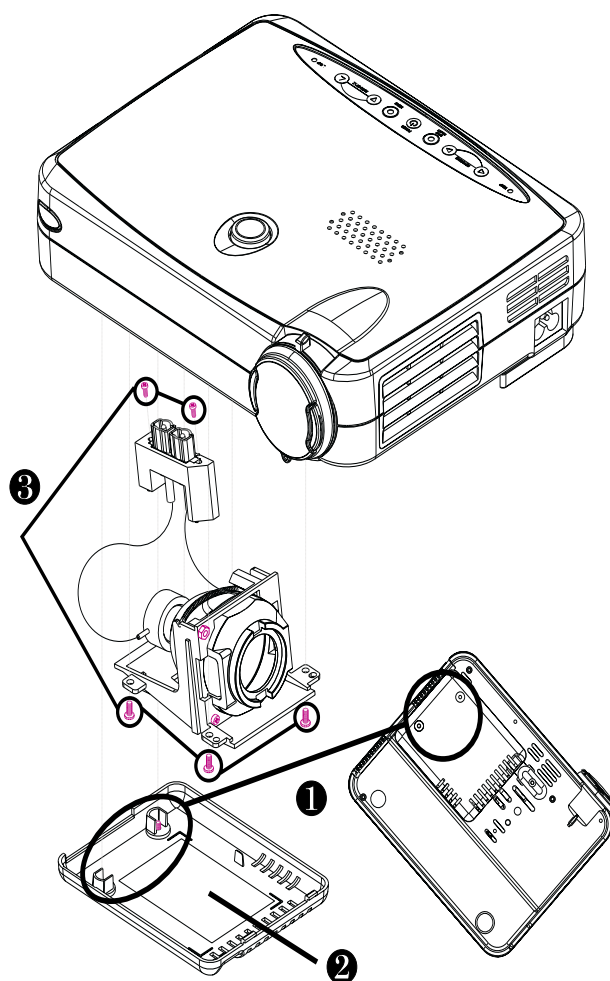
プロジェクションディスプレイは自動的にランプの寿命を検出し、ランプの寿命が少なくなると、警告メッセージを表示します。この場合は、すぐにランプを交換してください。プロジェクションディスプレイの余熱が取れて、30分ほど放置してからランプを交換するようにしてください。

⚠ 警告：ランプ入れは過熱しています。ランプを交換する前に、冷却してください！

▶ ランプの交換方法：

1. 電源/スタンバイボタンを押し、プロジェクターの電源を切ってください。
2. 30分ほど放置して、プロジェクターの余熱を取ってください。
3. 電気コードを取り外してください。
4. ドライバーを使って、カバーのネジを取り外してください。①
5. カバーを取り外してください。②
6. 5つのネジをランプモジュールから取り外してください。③
7. ランプモジュールを引き出してください。

ランプモジュールを取りつける際は、以上のステップを逆から繰り返してください。



警告：ランプモジュールやガラスのバルブを落とさないよう、ご注意ください。ガラスが散り、けがをする恐れがあります。

仕様

ライト値	- シングルチップ° DLP™テクノロジー
ランプ	- 130Wユーザー交換可能 P-VIP ランプ
ピクセル数	- 800ピクセル (水平) X 600ライン (垂直)
ディスプレイカラー	- 16.7M色
プロジェクションレンズ	- F2.2 ~2.4 f=28.51~34.21mm
プロジェクション画面サイズ	- 20" ~ 300" 対角線
投射距離	- 3.3~39.4フィート (1~12メートル)
ビデオとの互換性	- NTSC/NTSC 4.43/PAL/PAL-M/PAL-N/SECAM/HDTV(720P, 480i/P)対応
	- コンポジットビデオ & S-Video機能
H. 周波数	- 15kHz~100kHz 水平スキャン
V. 周波数	- 43Hz~120Hz 垂直スキャン
マルチメディアオーディオ	- 2ワット出力の内蔵スピーカー 1つ
電源	- AC 入力 100~240V 給電自動切り替え
電気消費量	- 正常操作で 180 ワット
I/Oコネクタ	- 電気: AC電源入力ソケット
	- コンピュータ入力:
	アナログ/コンポーネント及びHDTV信号用 15ピンD-Sub x 1
	- ビデオ入力:
	コンポジットピフでオRCA入力1つ
	S-Video入力1つ
	- オーディオ入力: オーディオ入力用電話ジャック 1つ
重量	- 3.3 lbs. / 1.5 kgs
寸法 (幅 x 高 x 奥)	- 2.0 x 6.9 x 8.9 インチ / 52 x 176 x 225 mm
操作環境	- 操作温度: 10°C ~ 40°C / 50°F ~ 104°F
	操作湿度: 最高80%
	- 保管温度: -20°C ~ 60°C / -4°F ~ 140°F
	保管湿度: 最高80%
安全規定	- FCC, CE, VCCI, UL, CUL, TÜV

互換性モード

モード	解像度	(アナログ)	
		垂直周波数 (Hz)	水平周波数 (kHz)
VESA VGA	640 X 350	70	31.5
VESA VGA	640 X 350	85	37.9
VESA VGA	640 X 400	70	31.5
VESA VGA	640 X 400	85	37.9
VESA VGA	640 X 480	60	31.5
VESA VGA	640 X 480	72	37.9
VESA VGA	640 X 480	75	37.5
VESA VGA	640 X 480	85	43.3
VESA VGA	720 X 400	70	31.5
VESA VGA	720 X 400	85	37.9
SVGA	800 X 600	56	35.2
SVGA	800 X 600	60	37.9
SVGA	800 X 600	72	48.1
SVGA	800 X 600	75	46.9
SVGA	800 X 600	85	53.7
* VESA XGA	1024 X 768	43	35.5
* VESA XGA	1024 X 768	60	48.4
* VESA XGA	1024 X 768	70	56.5
* VESA XGA	1024 X 768	75	60.0
* VESA XGA	1024 X 768	85	68.7
MAC LC13"	640 X 480	66.66	34.98
MAC II 13"	640 X 480	66.68	35
MAC 16"	832 X 624	74.55	49.725
* MAC 19"	1024 X 768	75	60.24
MAC G4	640 X 480	60	31.35
MAC G4	640 X 480	120	68.03
* MAC G4	1024 X 768	120	97.09
I MAC DV	640 X 480	117	60
* I MAC DV	1024 X 768	75	60
NEC PC-98 SERIES	640 X 400	56.42	24.83
NEC PC-98 SERIES	640 X 480	70	31.5
NEC PC-98 SERIES	640 X 480	60	31.5
FUJITSU FM-TOWN	640 X 480	55.37	24.37
FUJITSU FM-TOWN	640 X 480	60	31.5

* 圧縮表示